

聞いて わかる
環境研究の今、
知って かわる
私たちの未来

部活ができなくなる夏が、すぐそこまで来ている？
東京のCO₂を、空と地上から監視する。
環境中で分解されにくい物質、その対策を考える。
安全でおいしい水を、ずっと飲み続けるために。

国立環境研究所 公開シンポジウム 2026

7/20 月祝 13:00~16:30 会場 つくば国際会議場
(12:00 受付開始) つくばエクスプレス線つくば駅から徒歩約10分

PROGRAM

第一部

- 13:00 開会挨拶
- 13:10 講演①
将来の暑さが学校活動やスポーツに与える影響とその備え(気候変動適応センター 大山 剛弘)
- 13:35 講演②
首都圏におけるCO₂濃度観測によるCO₂排出量の逆推定(地球システム領域 大山 博史)
- 14:00 講演③
PFAS(ピーファス)の“ごみ”に立ち向かう(資源循環領域 松神 秀徳)

第一部

- 14:25 講演④
水の安全をまもるー水源の環境と水をきれいにする技術!(環境リスク・健康領域 浅見 真理)
- 14:50 休憩
- 15:00 パネルディスカッション
- 15:50 閉会挨拶
- 16:00 ポスター発表

第二部

事前登録制・
入場無料

登録・詳細はこちらから



<https://symposium.nies.go.jp/2026>